

報 告 書

開催日時	令和 3年 11月 17日 19時 00分 ~ 20時 00分		
自治協議会名	依那古地区住民自治協議会	開催場所	依那古地区市民センター
出席議員	釜井敏行 川上善幸 中岡久徳 山下典子		
	班 長	山下典子	記録・報告者 釜井敏行
参加人数	10 名		

【主な意見・提言等】

<買い物、交通について>

- ・近隣の商店が閉店するため、買い物をするところがなくなる。買い物難民が増えるのでは。
- ・赤字なので仕方ないかもしれないが、撤退すると高齢者は困る。行政として助成できないか。
- ・移動販売が定期的に来るので助かっているが、品物、回数が少なく人気がないので来なくなった地域もある。
- ・歩道のないところがあるので危ない。要望を出しているが実現しないので空しい。
- ・南部地域の道路整備を検討してほしい。きちんと整備されれば渋滞も解消されるのでは。
⇒福祉有償運送、介護タクシーを活用してほしい。今後は地域運行バスも検討が必要。
⇒ガードレールや溝の蓋をつけるのは道の構造上、現時点では難しい。
⇒なぜ近隣の店舗が突然閉鎖となったのか、話を聞いて報告する。
⇒病院の移転もあるので、整備の必要性は感じている。議員も頑張るが住民の力も必要。

<消防団について>

- ・なぜ消防団の出不足金を条例で禁止したのか。出不足金を集める団員が心無い言葉をかけられている。地域と消防団の分断がうまれている。市はどのように考えているのか。
- ・そもそもの消防団員が消防、防災活動をやらせていいのかということも含め、消防団のあり方を検討していく必要があるのでは。
- ・消防団員が足りているという認識はまちがっているのではないか。
⇒消防団のあり方検討委員会が開かれており、負担軽減、待遇改善を目指している。
- ・ハザードマップを見ると避難場所が危険地域にあるのはおかしいのでは。
実態にあったものにしてほしい。
- ・空き家対策にきちんと取り組んでもらいたい。HPでももっと目立つようにしては。

伊賀市議会議長 様

令和3年12月28日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和3年度地域意見交換会 4 班

班長 山下 典子